

子ども・子育て応援プロジェクト

① 周産期医療の維持確保

妊産婦が産科医療機関を利用する場合の電車、バス、タクシー、自家用車などの交通費支援を継続します。

また、入院、待機宿泊に対する支援、市内産科医療機関へ就職した医師・助産師・看護師に対する支援を継続し、市内の周産期医療の維持確保に努めます。

これまで市内NPO法人に委託して行ってきた「産後ケア事業」、「産前・産後サポート事業」を継続し、母子の心身の健康をサポートするほか、宿泊型の産後ケアサービスの導入に向けて、提供するサービスの内容や施設の内容や施設の構想などについて検討を進めます。



② 医療費などに対する支援

所得制限を設けることなく、市内の高校生などまでの全ての子ども、

妊産婦を対象にした医療費助成を継続します。
また、5歳児健康診査の早期実施に向けて関係機関などと検討を行います。

③ 保育環境に対する支援

市独自の支援として、これまで3歳未満の園児の保育料について、国の基準から4割程度引き下げをはじめ、3歳未満で第2子以降となる園児の保育料の無償化、在宅育児世帯への支援などに取り組んできましたが、これらの支援を継続します。



④ 奨学金制度の拡充

多くの人が利用している日本学生支援機構が貸与する奨学金について、一部の職種を除いて、その返還に対する市の支援制度がなかったことから、同機構が貸与する奨学金を利用して大学へ進学、卒業後に市内へ定住し、市内の対象企業へ就職した人に、返還月額の半額を補助する制度を創設します。

花巻で暮らそうプロジェクト

① 住宅取得などに対する支援

県外から転入した子育て世帯が市内に住宅を取得した場合などに、リフォームに要した経費などを対象に最大200万円を補助する「定住促進住宅取得等補助金」について、18歳未満の子どもが複数いる場合に、2人目以降の子ども1人につき補助上限額に10万円を加算する制度を継続します。



また、子育て世帯が親などと同居、近居するため住宅を取得する場合などに最大50万円を支給する「子育て世帯住宅取得奨励金」について、18歳未満の子どもが複数いる場合に、2人目以降の子ども1人につき10万円を加算する制度を継続します。

② 結婚新生活・婚活を応援

結婚時の住宅費用や引っ越し費用などに最大70万円を補助する「結婚新生活支援補助金」を継続します。

③ 働く場の確保や所得向上

花南産業団地について、B工区の造成工事が完了します。A工区については用地買収や実施設計など、C工区については埋蔵文化財の発掘調査などを行います。

④ 都市機能の利便性の充実

JR花巻駅東西自由通路整備については、実施設計を完了させ、用地の測量調査を行います。西口駅前広場整備については、実施設計および駐輪場の移転整備工事に着手します。

また、婚活事業を県や市町村、民間団体などと連携して実施している「いきいき岩手結婚サポートセンター」への入会金を新たに市が負担します。

また、婚活事業を県や市町村、民間団体などと連携して実施している「いきいき岩手結婚サポートセンター」への入会金を新たに市が負担します。

また、UIJターン者への支援、市内の保育施設や介護サービス事業所、産科医療機関に就職した人、農業経営を開始する人への支援を継続します。

JR花巻駅東西自由通路整備については、実施設計を完了させ、用地の測量調査を行います。西口駅前広場整備については、実施設計および駐輪場の移転整備工事に着手します。

なお、事業費のうち約半分は国の補助金を見込んでいます。残りの市負担分についても、約7割が国の支援(交付税措置)を受けられる合併特例債の活用を見込み、市の負担を減らします。

■花巻で暮らそうプロジェクト 具体的な事業の一部を紹介します

事業名	予算額	内容	問い合わせ
定住促進事業	7,707万円	子育て世帯の住宅取得、空き家バンクの活用、若者世代などの空き家活用、移住者の住宅取得に対し、奨励金や補助金を支給します	本館定住推進課(☎41-3516)
結婚新生活等支援事業	1,538万円	結婚に伴う新生活のスタートアップに必要な費用を支援するほか、「いきいき岩手結婚サポートセンター」への入会金を市が負担します	本館定住推進課(☎41-3516)
移住・定住促進等対策事業	1,490万円	本市への移住定住を促進するため、専用サイトなどによる情報発信を行うほか、移住支援相談員などを配置し移住相談支援の充実を図ります	本館定住推進課(☎41-3516)
UIJターン者就業奨励金、移住支援金	2,396万円	県外から転入して市内事業所に一定期間就業した人などを支援します	本館商工労政課(☎41-3536)
新規就農者支援事業補助金	812万円	新たに農業を始める人を対象に農業機械の初期費用、農地の賃借料、家賃などを補助します	農政課(☎23-1400)
産業団地整備	13億7,414万円	花南産業団地の整備を進めます	本館商工労政課(☎41-3537)
男女共同参画推進事業	208万円	多様な性の理解促進のためのセミナーやパートナーシップ制度などに関する周知活動などを行います	本館地域づくり課(☎41-3514)
JR花巻駅東西自由通路等整備事業	3億739万円	東西自由通路整備に係る実施設計、測量調査を行うほか、西口駅前広場整備に係る実施設計、駐輪場移転整備工事を行います	新館都市政策課(☎41-3553)
国際姉妹都市等交流推進事業	2,820万円	国際姉妹都市などとの交流事業の一環として、中学生や高校生の派遣などを行います	本館生涯学習課(☎41-3589)

■子ども・子育て応援プロジェクト 具体的な事業の一部を紹介します

事業名	予算額	内容	問い合わせ
産後ケア等事業	2,962万円	母子の心身の健康をサポートする「産後ケア事業」、「産前・産後サポート事業」を継続します。また、宿泊型産後ケアの導入に向けて、提供するサービスの内容や施設の構想などの検討を進めます	こども家庭センター(☎41-3609)
周産期医療確保対策事業	1,345万円	安心して出産できる環境の維持を図るため、市内産科医療機関に就職した産科医師・助産師・看護師、市内産科医療機関への支援を行います	地域医療対策課(☎41-3586)
妊産婦交通費支援事業	632万円	妊産婦の通院や入院を対象に公共交通機関、タクシー、自家用車などの交通費を支援するほか、待機宿泊に要した経費についても支援します	こども家庭センター(☎41-3609)
子ども医療費助成事業 妊産婦医療費助成事業	2億9,800万円	高校3年生の年齢に該当するまでの全ての子ども、全ての妊産婦について、所得にかかわらず医療費を助成します	本館国保医療課(☎41-3584)
小学校施設維持事業 中学校施設維持事業	1億2,085万円	良好な学習環境と安全・安心な学校運営のため、小中学校施設の維持管理や長寿命化対策を行います	教育委員会教育企画課(☎41-3142)
保育園等運営費	40億7,576万円	公立および私立の保育園、こども園などで就学前の児童を保育します	新館こども課(☎41-3150)
保育施設環境整備支援事業	5億6,208万円	(仮称)ゆもとこども園、若葉保育園の施設整備などに対して支援します	新館こども課(☎41-3149)
日本学生支援機構奨学金返還支援事業	180万円	日本学生支援機構が貸与する奨学金を利用して大学へ進学、卒業後に市内へ定住し、市内の対象企業へ就職した人に、奨学金返還月額の半額を補助します	本館定住推進課(☎41-3516)